

みんなで防ぐサル被害

～集落ぐるみの誘引物除去と追い払いの効果～

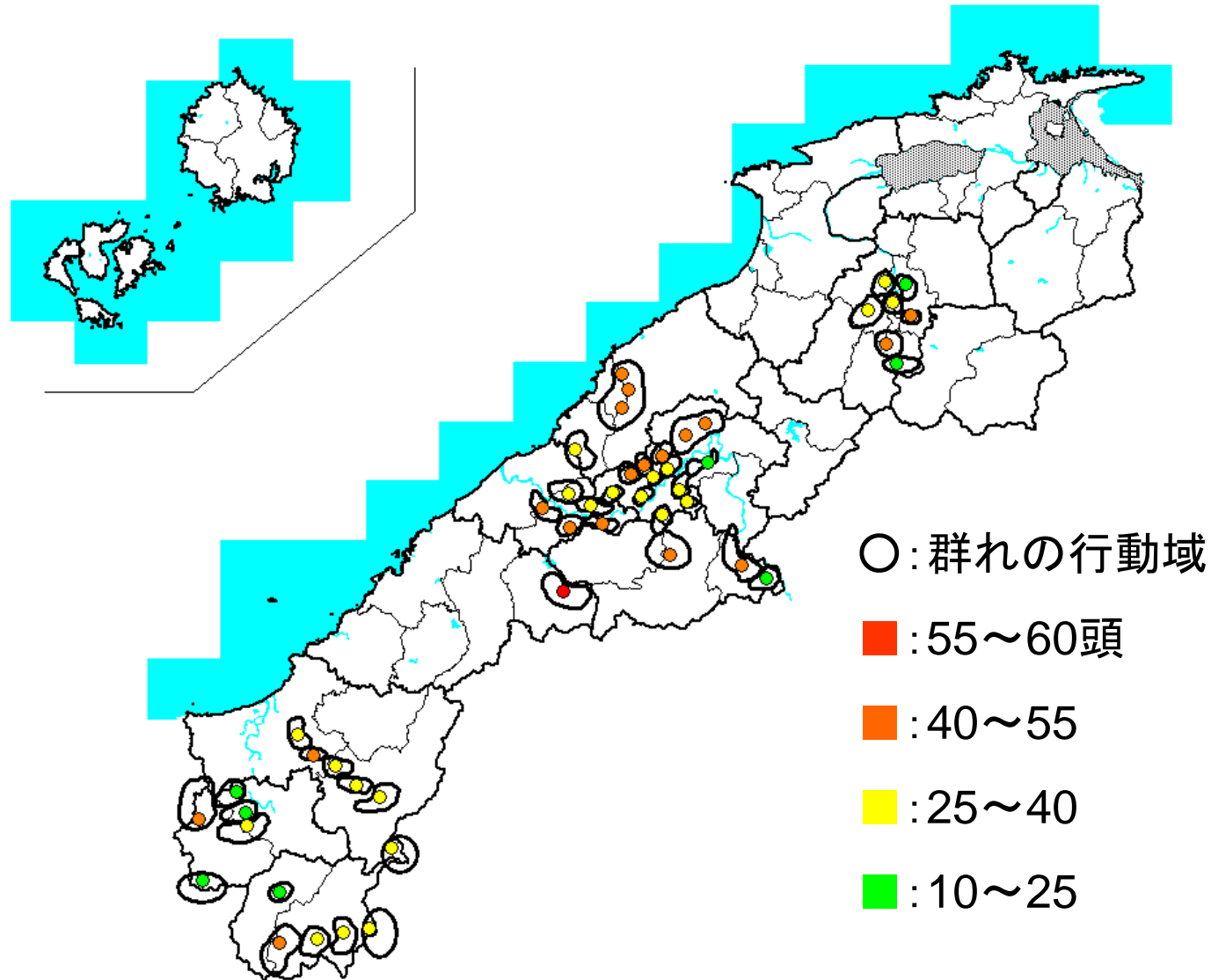


中山間地域研究センター鳥獣対策科 澤田 誠吾

西部農林振興センター県央事務所農業普及部 ・鳥獣S

島根県におけるニホンザルの現状

ニホンザルの生息数：2007年調査で約49群れ、1730頭



被害の状況

- ・群れが生息するすべての市町で発生。
- ・被害発生による耕作放棄。
- ・家庭菜園での楽しみを奪われる。

集落維持が危
ぶまれる！！



無臭ニンニクの被害(邑南町石見)



トウモロコシの被害(川本町)

なぜ被害が発生するのか！？

集落にある餌・誘引物

野生動物から見れば集落にある餌は2種類ある。

1番目の餌……食べたら人が怒る餌

(出荷する果実、野菜、剪定後の結果枝の芽……)

2番目の餌……食べても人が怒らない餌

(放棄果樹園の新芽、花、果実、投棄クズ果、のり面の牧草、ヒコバエ、山際にある柿の木……)

~~「集落・農地」→「サルの餌場」~~

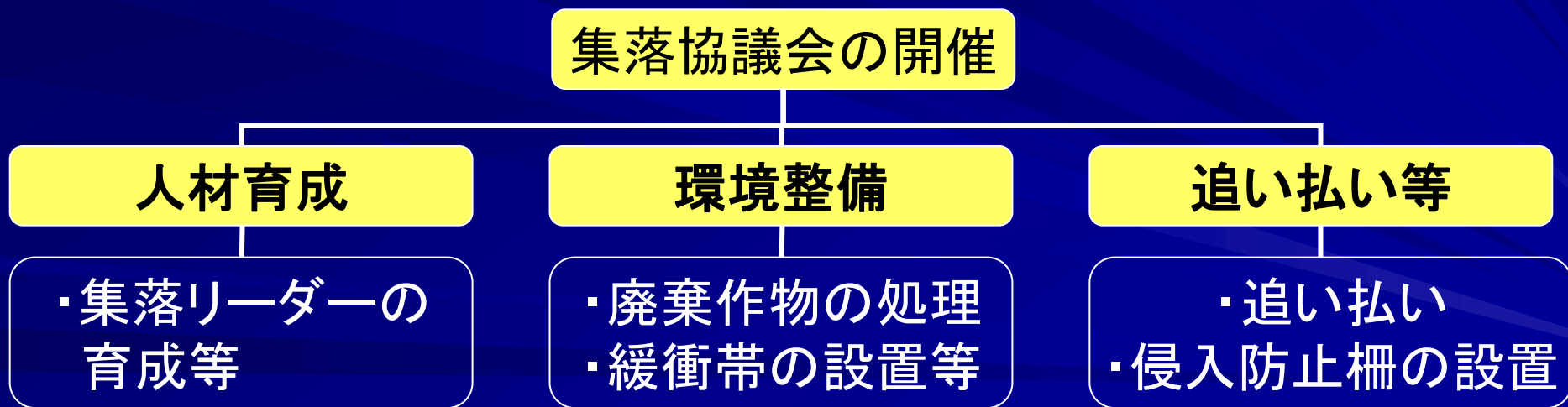
人とサルとの緊張関係の再構築

鳥獣被害緊急対策モデル事業(県単)

事業実施年度：H20～24年度

目的：サルによる農作物被害を総合的な被害対策によって軽減する。

事業内容：集落ぐるみで行う対策。モデル集落を設定。



中山間地域研究センターが効果検証、技術手法の確立！！

川本町中倉集落の取り組みを紹介

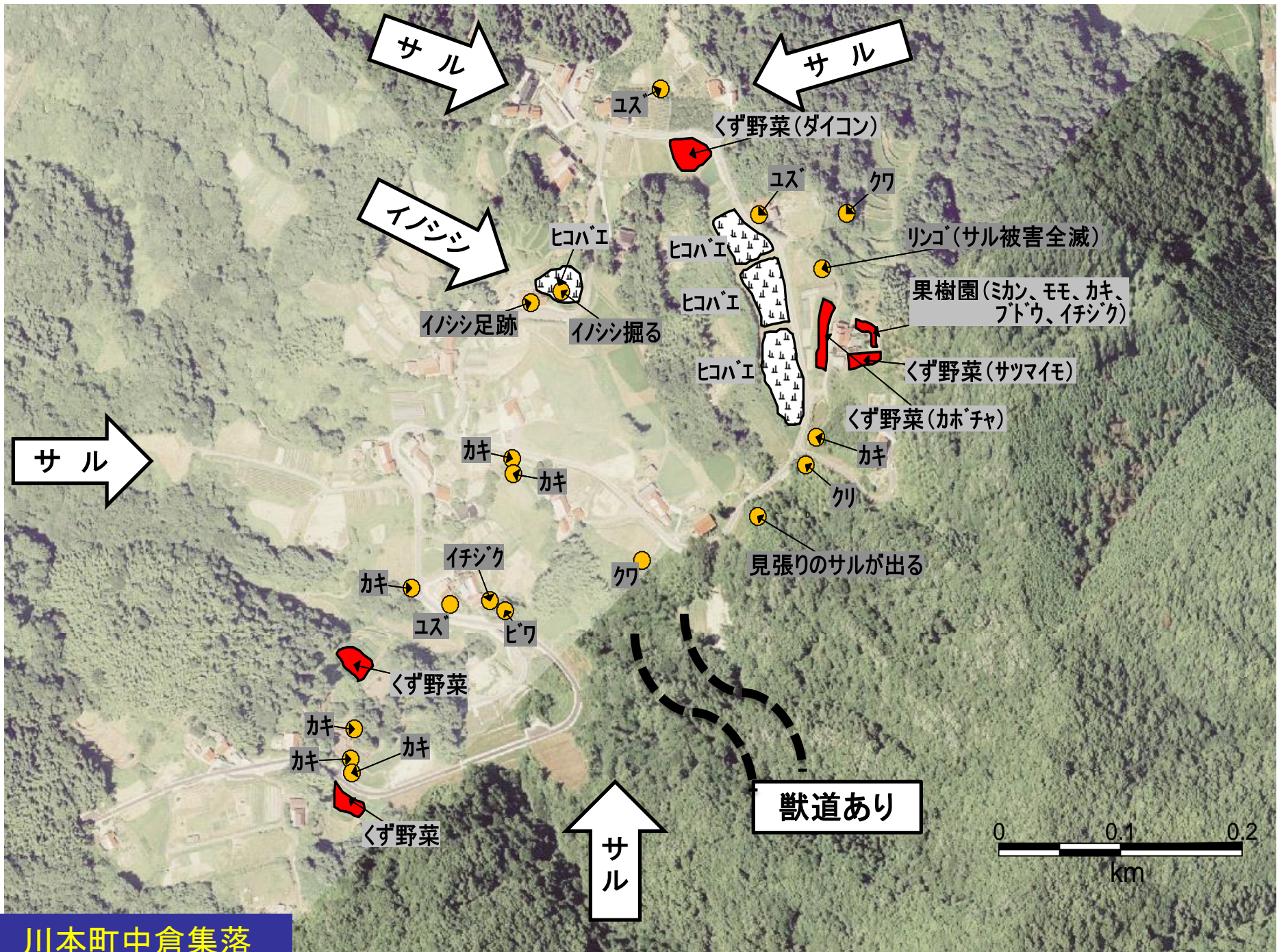




川本町中倉集落







サル

サル

イノシシ

サル

サル

くず野菜(ダイコン)

リンゴ(サル被害全滅)

果樹園(ミカン、モモ、カキ、ブドウ、イチジク)

くず野菜(サツマイモ)

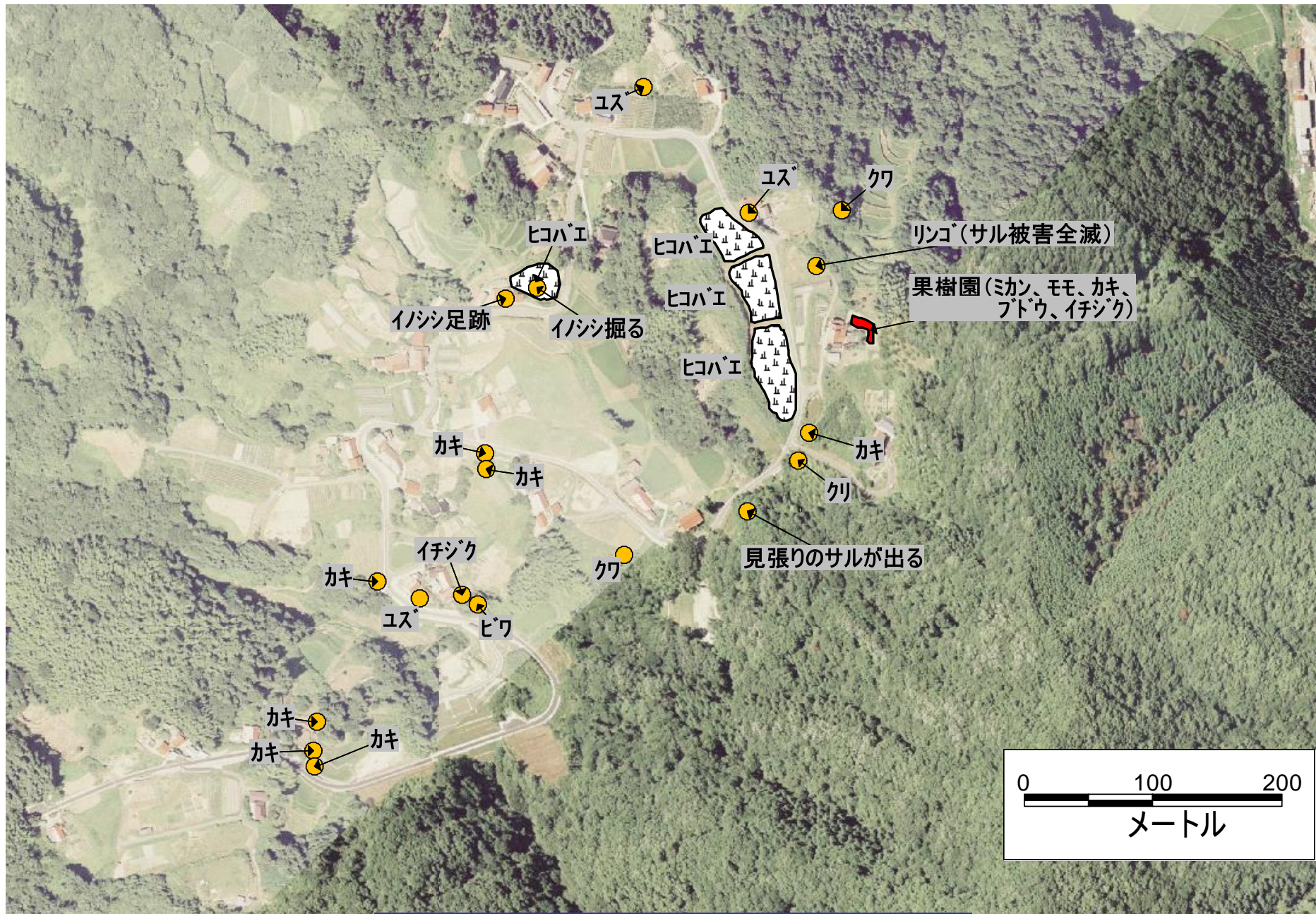
くず野菜(カボチャ)

見張りのサルが出る

獣道あり

0 0.1 0.2 km

川本町中倉集落



集落点検の実施後



□:集会所

1. 出没时间

月 日 午前 午後
()

2. 出没の形態

群れ (頭)
ハナレザル (頭)

3. 出没場所

山林内 農地 民家周辺

4. 群れを追い払いましたか?

はい いいえ

5. 追い払い方法

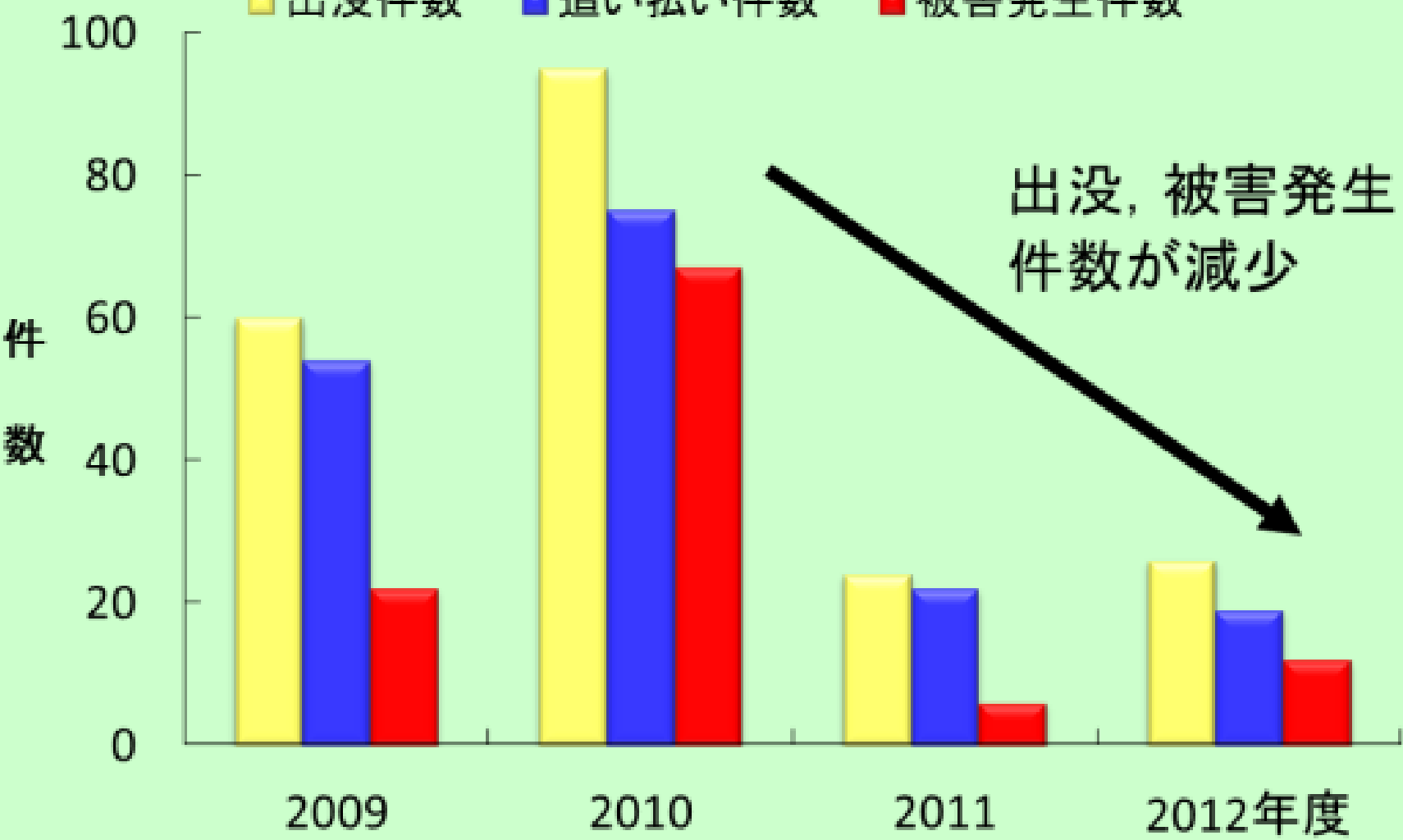
ロケット花火 人が脅かす 銃器

その他 ()

サル出沒調査票からみえること

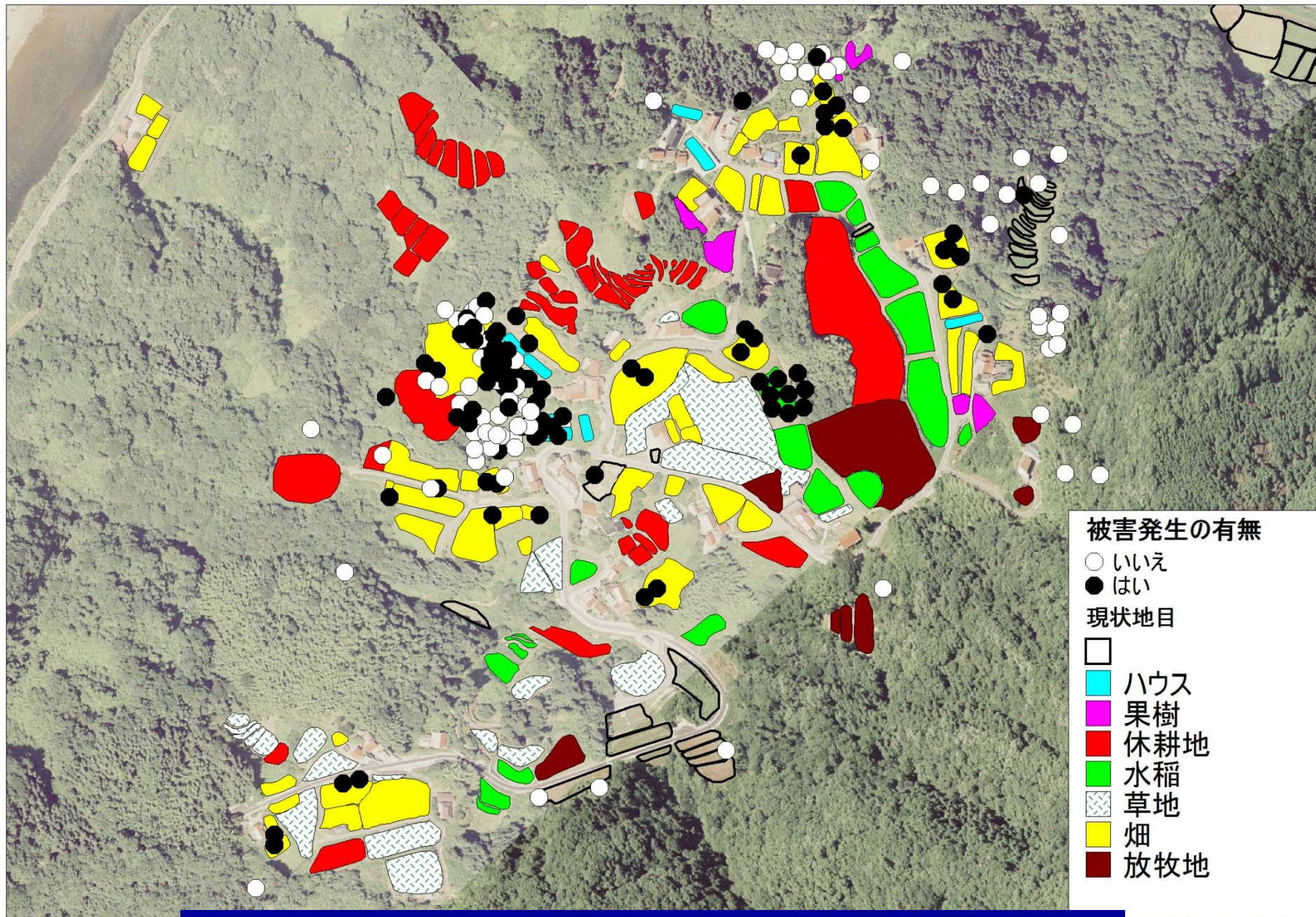
中山間地域研究センター
がモニタリング結果を科学的
に検証してフィードバック
を実施。

■ 出没件数 ■ 追い払い件数 ■ 被害発生件数



出没, 被害発生
件数が減少

年度別のサルの出没件数(中倉集落)

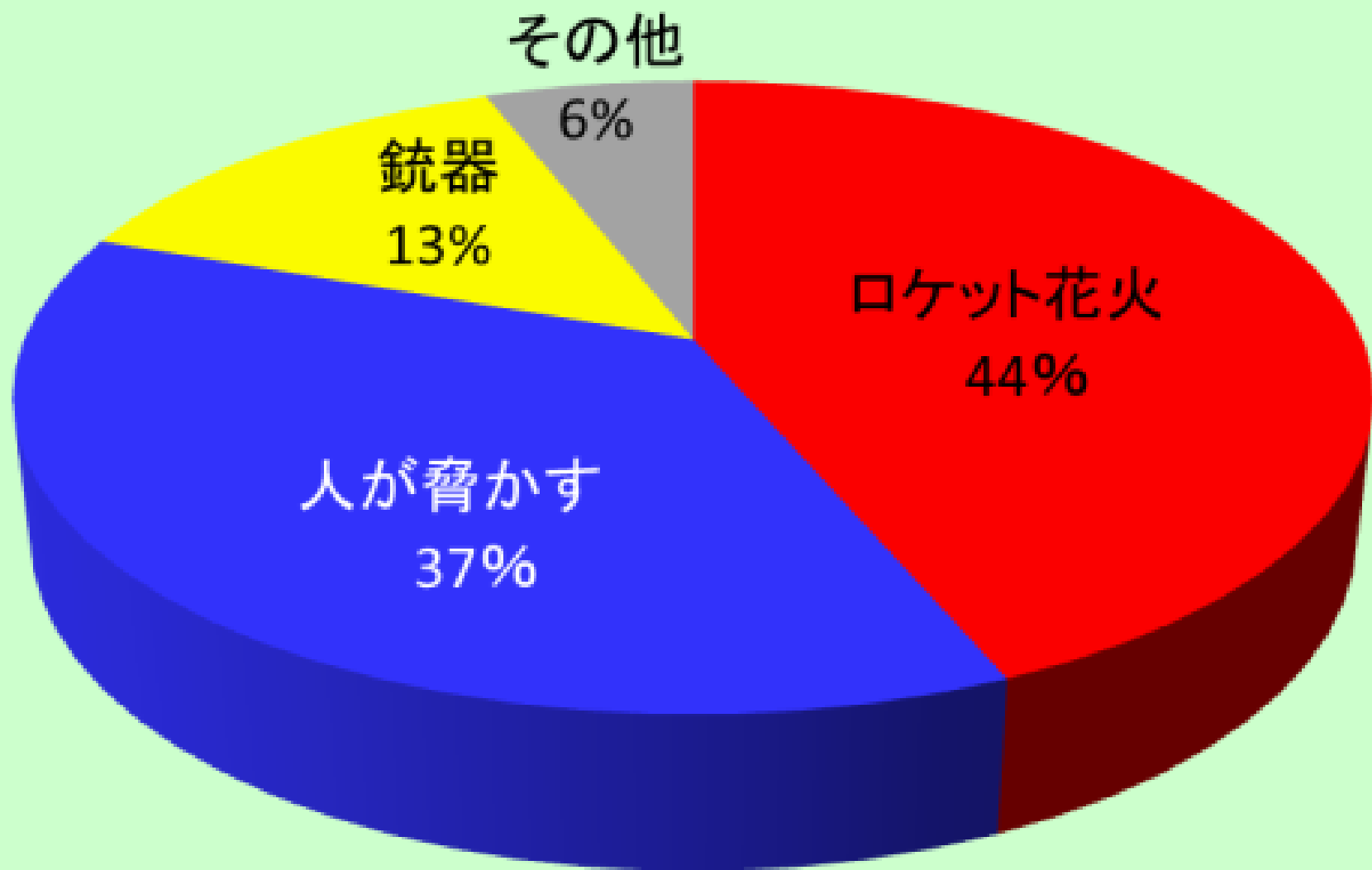


農地一筆マップに重ねたサルの被害発生の有無



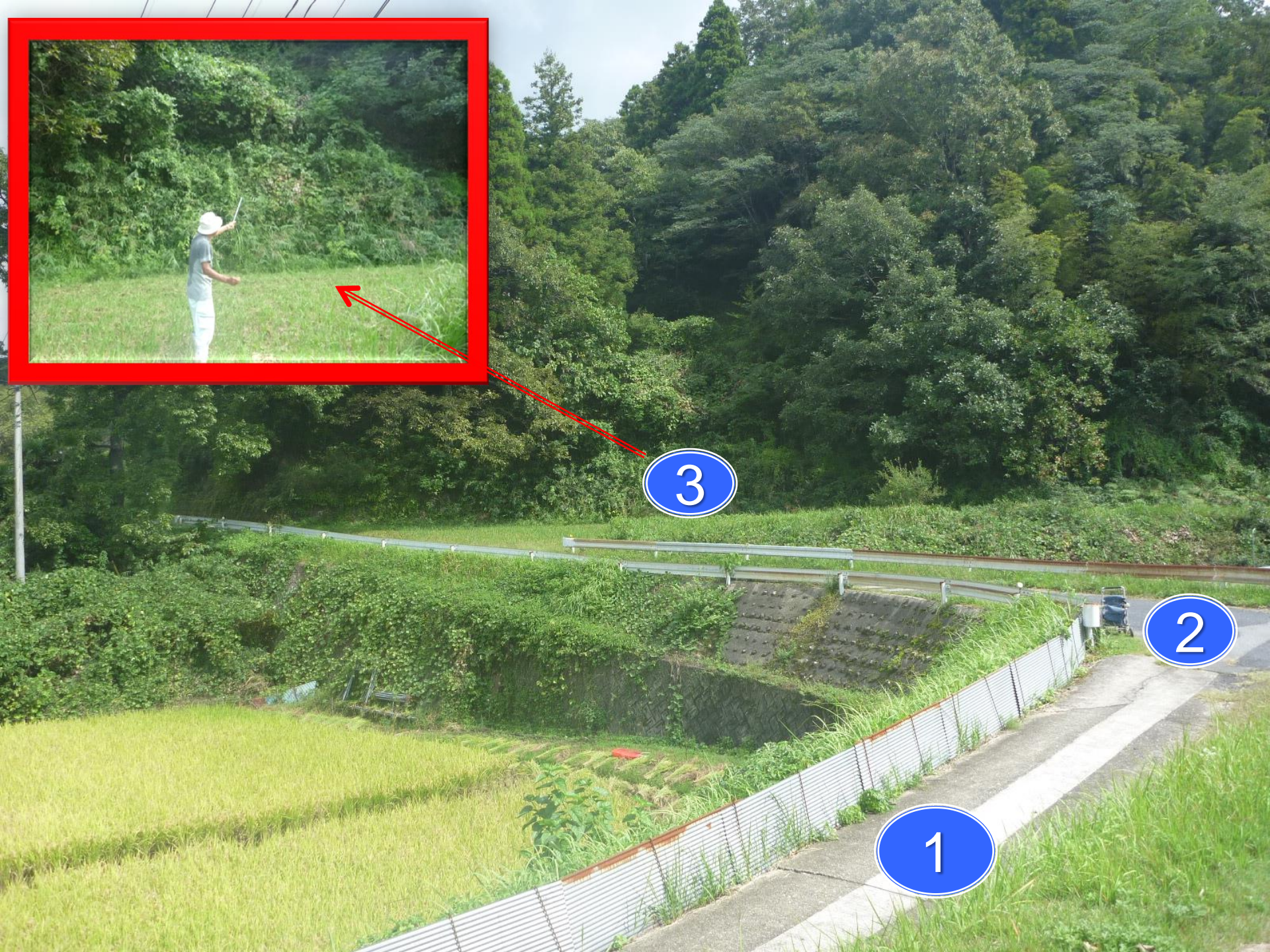
電気柵単価と設置労力

- ・電牧機有り: 1,024円/m
- ・電牧機無し: 849円/m
- ・2.5日/人



追い払い方法(中倉集落)





3

2

1

アンケート調査(中倉集落)

Qどんな対策で被害が減少しました？

- ・ロケット花火での追い払い
- ・侵入防止柵の設置
- ・被害を受けにくい畑づくり(ニラ, ピーマン, トウガラシの栽培)

Q中倉集落として, 今後, どう取り組むと良いと思いますか？

- ・追い払いを続けること。みんなで追い払う。
- ・集落全体でサルを監視する。
- ・被害を受けにくく畑づくり
- ・年よりもできる優しいことを考えてほしい。

隣接集落への波及



江の川

川本町中心部

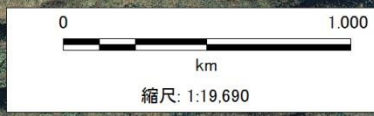
中倉集落

市井原集落

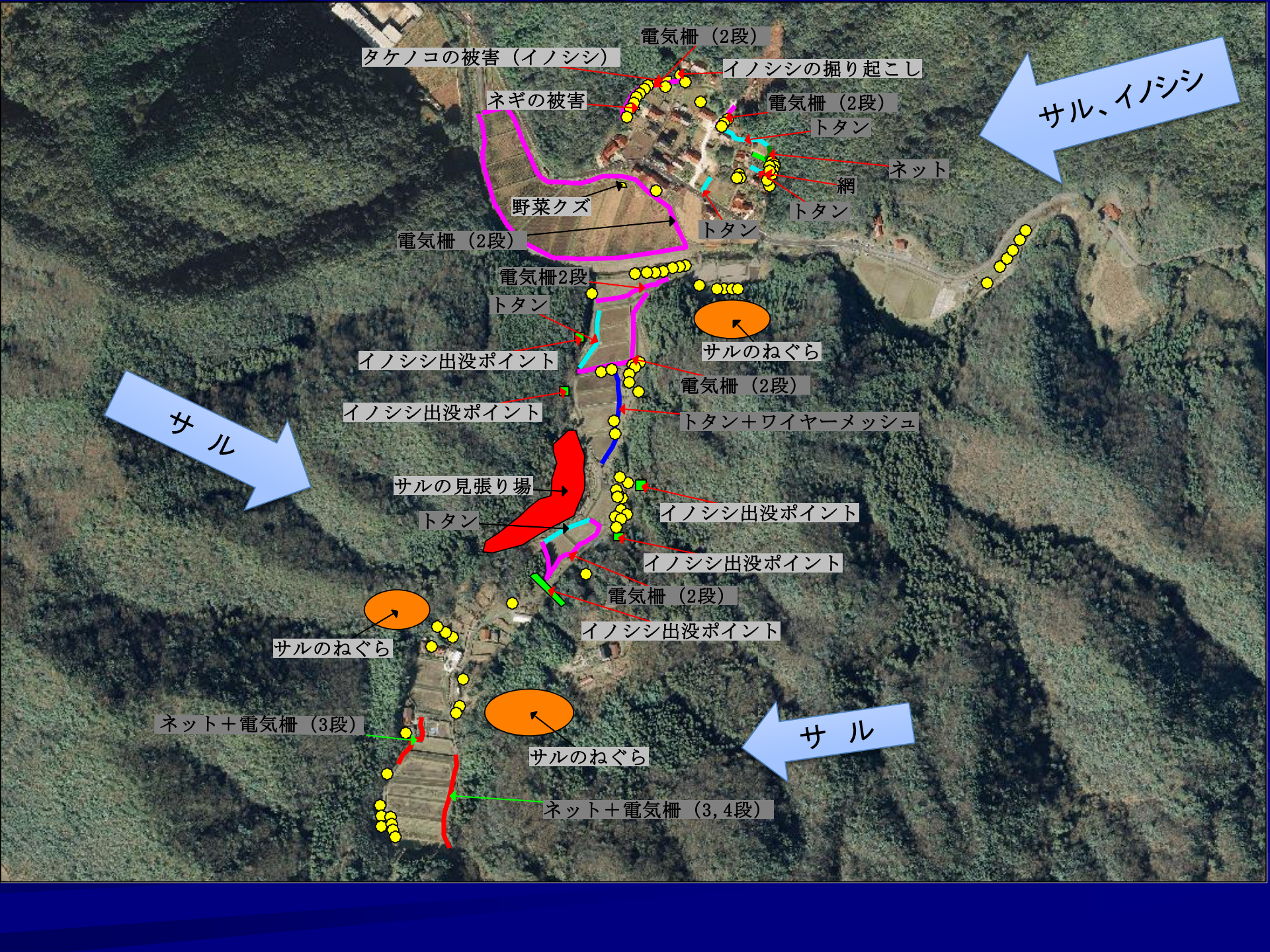
●: 群れの位置

中倉集落

市井原集落







タケノコの被害 (イノシシ)

電気柵 (2段)

イノシシの掘り起こし

ネギの被害

電気柵 (2段)

トタン

サル、イノシシ

ネット

野菜クズ

トタン

電気柵 (2段)

トタン

電気柵2段

トタン

サルのねぐら

イノシシ出没ポイント

電気柵 (2段)

サル

イノシシ出没ポイント

トタン+ワイヤーメッシュ

サルの見張り場

イノシシ出没ポイント

トタン

イノシシ出没ポイント

電気柵 (2段)

サルのねぐら

イノシシ出没ポイント

ネット+電気柵 (3段)

サル

サルのねぐら

ネット+電気柵 (3,4段)

まとめ①

(主役)

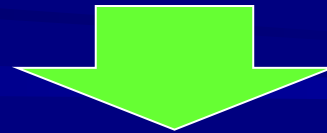
集落

役場

県央事務所
農業普及部、鳥獣S

中山間地域研
究センター

(支援)



～出来ることから！ 誰でも取り組める手法！～

まとめ②

集落ぐるみでの取り組み

★中倉集落：6年目

★市井原集落：4年目

集落一体となった被害対策は、継続的な取り組みとなる。中倉集落、市井原集落では、取り組みの成果が実証されました。今後は、この成功モデルを全県に波及させる取り組みが必要です。